

1. 開催概要

※「感染防止策チェックリスト」の開催概要の添付でも可

※ 催物のチラシや実施計画書（既存資料）を併せてご提出ください。

イベント名	第 63 回笛吹川県下納涼花火大会 http://shokokai.yamanashishi.jp/fuefuki-hanabi	
出演者・チーム等	該当なし	
開催日時	令和 4 年 7 月 2 3 日（土）（ 1 9 時 3 0 分 ～ 2 0 時 3 0 分）	
開催会場	笛吹川・万力大橋下流（加納岩総合病院西）	
会場所在地	同上	
主催者	第 63 回笛吹川県下納涼花火大会実行委員会	
所在地	山梨市上神内川 1348（山梨市商工会内）	
連絡先	電話番号： 0553-22-0806 担当メールアドレス：n-amemiya@shokokai-yamanashi.or.jp	
収容率（上限）	<input type="checkbox"/> 収容定員あり 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	いずれかを選択（いずれも大声がないことを担保）	
収容定員	人	—
参加人数	約 10,000 人	
ワクチン・検査パッケージ制度の活用	<input type="checkbox"/> 緊急事態措置区域：人数上限 10,000 人を収容定員まで緩和 <input type="checkbox"/> まん延防止等重点措置区域：人数上限 20,000 人を収容定員まで緩和	
その他特記事項		

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

観覧スペースについて

有料観覧席、本部席、招待席（打上会場周辺）

① 飛沫の抑制

- ・ 有料観覧席・本部席・招待席区域※バリケード等で囲うことで区域を分ける。
- ・ 区域内入場者に対し、マスクの正しい着用及び大声を発しないように周知するとともに守られない場合においては警備員による退場措置をとる。
- ・ 有料観覧席購入者に対しては、有料観覧シート席規程兼購入申込書へのご記名をいただき、規程の順守への同意を得る。また、当日には利用者名簿の提出いただく。

② 手洗、手指・施設消毒の徹底

- ・ 有料観覧席出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や会場アナウンス、看板設置等による消毒への協力を周知の実施。
- ・ 主催者側による仮設トイレに消毒備品を設置、使用前に消毒をアナウンス。定期的かつこまめな消毒の実施

③ 来場者間の密集回避

- ・ 有料観覧席（シート）の間を1メートル空けることで密集を回避する。座席の定員上限を4名とすることで密にならない間隔を確保する。
- ・ 招待席は330席から150席に縮小し、座席の間隔を1席分空けることで密になる状態を回避する。

④ 飲食の制限

- ・ 有料観覧席内へのアルコール類の持込を禁止し、飲食中以外のマスクの着用を推奨するとともに、マスクをはずす時間を短縮するようにアナウンスする。また、移動中の飲食を禁止する。

⑤ 参加者の把握・管理等

- ・ 有料観覧席エリアはチケット購入時、来場時に名簿により連絡先を確認することで利用者の把握を行うとともに、検温、有症状確認（発熱、風邪の症状）等がある場合に入場を防止し、後日、規約による払い戻しの対応を行う。
- ・ 入退場の混雑回避のため余裕を持った入退場を呼びかける。
- ・ イベントで感染者が発生した場合、迅速・確実に参加者に保健所等への相談を促すとともに、保健所が実施する疫学調査へ協力する

見物客・一般参加客

- ・道路、橋、私有地等への滞留を行わないための看板設置、アナウンスによる周知を徹底するとともに管理区域については警備員を配置し、混雑を回避する。
- ・当日の一般見物客に備え、無料観覧エリアを設置するとともに、看板等により適正な距離感を保つこと、マスクの着用、アプリ等を活用した利用者把握を行う。また、アナウンスによる周知を徹底する。

お祭り広場（屋台コーナー）

- ・本年において感染防止安全計画の基準を満たすことが難しいことから飲食の販売は行わない。
- ・空き地の活用として無料観覧エリア、仮設トイレ、警備本部テントの設置を行う。

関係者・団体スタッフ等

- ・参加者にはマスクの着用を義務づけるとともに、定期的な消毒等を推奨

※提出時には、イベントのチラシや計画書等（既存資料）、参考とした業種別ガイドライン等も添付すること。